

令和4年度九州大学春季バレーボール男子リーグ宮崎大会

代表者会議 資料

令和4年5月17日(火) 18:00～ Zoom

I. 全般的な注意

1. 会場

1部：宮崎県体育館、高鍋町総合体育館

2部・3部：宮崎県体育館、高鍋町総合体育館

4部・5部・6部：清武体育館、新富町長体育館、天ヶ城体育館

2. 開会・閉会式 開催しない

3. 表彰式 試合終了後最低限の人数でマスク着用の上、表彰を行う。

4. 配布物 大会プログラム、ラインナップシート等は大会初日に大会本部で配布する。

5. 人数制限等

(1) 今大会は無観客開催とする。

(2) ~~会場に入場できる人数は、各チーム25名までとする(スタッフを含む)。~~

下記事項を守りチーム関係者(プログラム記載)は入館可

6. 新型コロナウイルス感染症への対策

(1) 新型コロナウイルス感染防止対策については、次のガイドラインを遵守すること。

「JVA バレーボール大会運営ガイドライン(2021.3.5 更新版)」

https://www.jva.or.jp/topics/uploads/2684/JVAguideline_20210305.pdf

(2) 新型コロナウイルス感染症対策として大会関係者に以下の取組を定める

○大会中は検温と体温チェックを行い、各チーム用の「健康チェックシート(提出用)」を各部本部席に毎日提出すること(健康チェックシートは九州学連HPに掲載済み)。

○体調がよくない場合(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状)は、自主的に参加を見合わせる。

(3) 会場入場時に体温が37.5度以上あった対象者に対しては以下の通りとする。

① 再度体温を測り直し、それでも37.5度以上の場合、会場に入場しない。

② 自宅(宿泊先)に一人で戻り待機する。

③ 帰宅後また翌朝以降も熱が下がらない場合には、保健所に連絡の上、指示に従う。

④ 一緒に来場した選手たちに関して、下記ア～オの症状がない場合は入場を認める。

ア 咳の有無

イ 咽頭痛の有無状態

ウ 頭痛の有無

エ 体のだるさ

オ 嗅覚・味覚の状態

⑤ 熱を出した大会参加者がPCR検査陽性であった場合は、保健所の指示に従う。PCR検査陰性の場合、体調の経過によっては医師や監督の判断で参加も可能とする。

(4) 大会2週間前から大会終了後2週間の期間に新型コロナウイルス感染を疑う症状または発症した場合は保健所に確認の上、濃厚接触者の有無等について学連に速やかに報告すること。

II. 競技・審判の注意事項

1. 競技規則

2022年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。

2. 競技方法

- (1) 1部は全試合5セットマッチ, 2部以下は3セットマッチとする。
- (2) 入れ替え戦は行わない。

3. 試合使用球

ミカサ製 (V300W) を使用する。

4. 開場時間

各コート 9:00 (10:00~第1試合開始)

5. 試合中の留意点

- (1) 試合への出場選手以外は、チーム関係者全員がマスクを着用すること。また、自身の感染リスクや他の選手に配慮してコート内の選手がマスクを着用しても問題ない。
- (2) タオルの共有やドリンクの回し飲みは絶対に避けること。
- (3) 試合終了後は、各チームで使用したベンチの消毒を行うこと (消毒で使用したシートは、ゴミ袋に入れ、本部席へ持っていくこと)。

6. 応援について

応援を行う際は、マスクを着用し、できるだけ間隔をあけて (1m以上) 行うこと。大声での応援は禁止とする。

7. 補助役員について (1部は別に定める通り)

副審:ホイッスルの上からマスクを着用(ホイッスルカバーがある場合、マスクは不要)。手袋を着用。

IF、リベロチェック:マスク、フェイスシールド、および手袋を着用。

ラインジャッジ、点示:マスクおよび手袋を着用。

※補助役員は、試合終了後に持ち場やフェイスシールドの消毒をすること。

※消毒後のシートや使用した手袋は、ゴミ袋に入れ、本部席へ持っていくこと。

※フェイスシールド、手袋、消毒用シート、ゴミ袋などは大会本部で用意する。

III. 会場使用上の注意

各会場の使用上の注意事項を熟読すること。

- (1) 横断幕等を貼る際には各会場の注意事項に従うこと。
- (2) フロアでの撮影は禁止とする。フラッシュ撮影はプレーの妨げとなるため禁止とする。
- (3) 施設内は禁煙、喫煙については各施設の利用規則を厳守すること。
- (4) 貴重品等の盗難に関して、当連盟では一切の責任を負わないものとする。各チームともに荷物の管理は徹底すること。忘れ物・紛失物に関しては、大会開催中のみ各会場受付にて預かる。
- (5) チームの荷物置き場は、各会場にて学連員に確認すること。翌日の試合のために荷物を置いている場合は、学連委員の指示に従い、他のチームのことも考慮して、最小限のスペースに留まるように協力すること。チームの勝手な判断による荷物の放置は、他の目的での施設利用者の迷惑となるため、一切禁止とする。また、チームの荷物の紛失に関しても連盟は一切の責任を負わないこととする。
- (6) 会場で出たごみ (特に弁当) は各自 (各チーム) 責任をもって持ち帰ること。会場や駅など会場周辺のごみ箱は使用しないこと。また、鼻水、唾液などの付いたごみや使用済みのテーピングな

どはビニール袋に入れ密封すること（回収する人はマスクや手袋を着用すること）。作業後は必ず石鹸と流水で手を洗い、手指を消毒すること。

(7) 八代トヨオカ地建アリーナへの入退館は、受付側の出入り口から行うこと。

IV. エントリー変更・追加

○エントリー選手の変更や追加の有無を代表者会議終了後 19:30 までに「変更・追加届」（九州学連 HP に掲載済み）にて報告すること（1部は除く：変更不可）。

○「変更・追加届」の提出先：gf20023@student.miyazaki-u.ac.jp

※変更がない場合も提出すること。また、締め切り期日を過ぎた場合は変更を認めないので注意すること。

V. リーグ改革について 2022年秋季大会より各部リーグ戦の競技方法から、1部は6チーム制2回戦総当リーグに、現行の2部以下をまとめて予選グループ戦（順位ごとに割り振る）とトーナメント戦（シード有）の「チャレンジマッチ」になります。「チャレンジマッチ」1位は1部6位と入れ替え戦を行います。この組み合わせは競技委員会により決定する。